

社説

2010再建の年

経済

日本経済は今、ひと時代前に戻ったかのような規模の縮小に見舞われている。モノが売れず、売れても金額が伸びない。主な販売統計について、2009年の見込みを調べると「0年ぶりの低い水準」のオンパレードである。

軽を除く新車販売台数は38年ぶりの300万台割れとなる見通しだ。エコカー減税や新車買い替え補助金も効果は今ひとつだった。

全国の百貨店売り上げは24年ぶりに6兆円台に落ち込む。にぎわっているように見えるデパート地下の総菜の売り上げも18カ月連続のマイナスだ。輸入高級ブランド市場は21年ぶりに1兆円を割るとみられる。

新設住宅着工戸数は45年ぶりに80万戸を下回る。特に分譲マンションの建設に急ブレーキがかかり、首都圏のマンション販売は17年ぶりの低

広がる賢い選択

水準になる。モノを買わなくなった消費者の間では「共有」や「シェア」をキーワードに新しい動きが始まっている。1台の車を複数の会員が共同で使う「カーシェアリング」が、都市部を中心に拡大している。30分や1

シエアハウスや、賃貸マンションなどを共有するルームシェアが若者を中心に広がりつつある。

こうした動きは収入の減少などをきっかけにしているが、成熟社会の「賢い選択」と言える。

所有し独占することへのこだわりが薄れ、モノを大切にするのはいいことだ。ずいぶん前から叫ばれてきた循環型の社会に近づき、地球温暖

さらに縮んでいくかもしれない。理にかなったこと、時代が求めることをすれば、経済の低迷を招くという「わな」から抜け出す道を見つけてくればいけない。

ヒントはすでに日本の中にある。地方では若者が流出を続け、企業誘致もたいてい絵に描いたもちに終わった。そして、時代の求めで公共事業が縮小され、地方交付税も減らさ

2時間といったレンタカーより短い時間で使える。時間貸しの駐車場だけでなく、ガソリンスタンドやコンビニを拠点にしたり、自治体の公用車の空き時間を利用したりと、さまざまな形態が生まれている。

高級ブランドのバッグやアクセサリなどを会員に貸し出すビジネスは、主婦を中心に利用が急増している。住まいでは、共同住宅のような

2時間といったレンタカーより短い時間で使える。時間貸しの駐車場だけでなく、ガソリンスタンドやコンビニを拠点にしたり、自治体の公用車の空き時間を利用したりと、さまざまな形態が生まれている。

高級ブランドのバッグやアクセサリなどを会員に貸し出すビジネスは、主婦を中心に利用が急増している。住まいでは、共同住宅のような

心のデフレに負けるな

さらに縮んでいくかもしれない。理にかなったこと、時代が求めることをすれば、経済の低迷を招くという「わな」から抜け出す道を見つけてくればいけない。

ヒントはすでに日本の中にある。地方では若者が流出を続け、企業誘致もたいてい絵に描いたもちに終わった。そして、時代の求めで公共事業が縮小され、地方交付税も減らさ

2時間といったレンタカーより短い時間で使える。時間貸しの駐車場だけでなく、ガソリンスタンドやコンビニを拠点にしたり、自治体の公用車の空き時間を利用したりと、さまざまな形態が生まれている。

高級ブランドのバッグやアクセサリなどを会員に貸し出すビジネスは、主婦を中心に利用が急増している。住まいでは、共同住宅のような

2時間といったレンタカーより短い時間で使える。時間貸しの駐車場だけでなく、ガソリンスタンドやコンビニを拠点にしたり、自治体の公用車の空き時間を利用したりと、さまざまな形態が生まれている。

高級ブランドのバッグやアクセサリなどを会員に貸し出すビジネスは、主婦を中心に利用が急増している。住まいでは、共同住宅のような

さらに縮んでいくかもしれない。理にかなったこと、時代が求めることをすれば、経済の低迷を招くという「わな」から抜け出す道を見つけてくればいけない。

ヒントはすでに日本の中にある。地方では若者が流出を続け、企業誘致もたいてい絵に描いたもちに終わった。そして、時代の求めで公共事業が縮小され、地方交付税も減らさ

2時間といったレンタカーより短い時間で使える。時間貸しの駐車場だけでなく、ガソリンスタンドやコンビニを拠点にしたり、自治体の公用車の空き時間を利用したりと、さまざまな形態が生まれている。

高級ブランドのバッグやアクセサリなどを会員に貸し出すビジネスは、主婦を中心に利用が急増している。住まいでは、共同住宅のような

2時間といったレンタカーより短い時間で使える。時間貸しの駐車場だけでなく、ガソリンスタンドやコンビニを拠点にしたり、自治体の公用車の空き時間を利用したりと、さまざまな形態が生まれている。

高級ブランドのバッグやアクセサリなどを会員に貸し出すビジネスは、主婦を中心に利用が急増している。住まいでは、共同住宅のような

さらに縮んでいくかもしれない。理にかなったこと、時代が求めることをすれば、経済の低迷を招くという「わな」から抜け出す道を見つけてくればいけない。

ヒントはすでに日本の中にある。地方では若者が流出を続け、企業誘致もたいてい絵に描いたもちに終わった。そして、時代の求めで公共事業が縮小され、地方交付税も減らさ

2時間といったレンタカーより短い時間で使える。時間貸しの駐車場だけでなく、ガソリンスタンドやコンビニを拠点にしたり、自治体の公用車の空き時間を利用したりと、さまざまな形態が生まれている。

高級ブランドのバッグやアクセサリなどを会員に貸し出すビジネスは、主婦を中心に利用が急増している。住まいでは、共同住宅のような

2時間といったレンタカーより短い時間で使える。時間貸しの駐車場だけでなく、ガソリンスタンドやコンビニを拠点にしたり、自治体の公用車の空き時間を利用したりと、さまざまな形態が生まれている。

高級ブランドのバッグやアクセサリなどを会員に貸し出すビジネスは、主婦を中心に利用が急増している。住まいでは、共同住宅のような